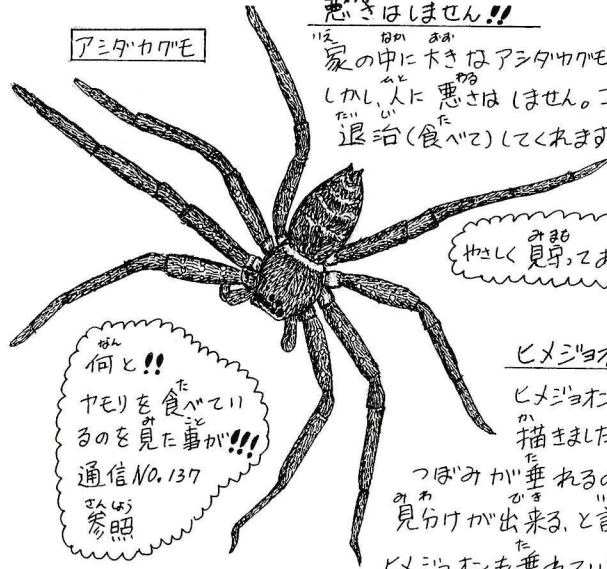


極楽鳥の仲間!  
生物多様性は  
アサギ!!  
アサギ!!



モニキアケリ

おおばこ 植田町の自然探し・181 2020.6.20



アシタカケモ

悪きはほせん!!

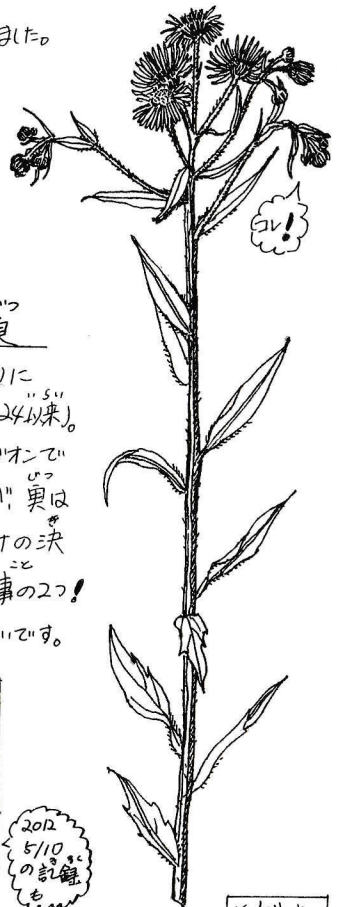
家の中に大きなアシタカケモが登場しました。  
しかし人に悪さはほせん。ゴキブリを  
退治(食べて)してくれます。

はしく見穿てあげて!

何と!!  
ヤモリを食べているのを見た事が!!!  
通信No.137  
参照

ヒメジヨオニの真実  
ヒメジヨオニを久し振りに  
描きました。(通信No.24以来)

つぼみか垂れるのは、ハルジヨオニで見分けが出来る、と言われますが、実はヒメジヨオニも垂れていた! 見分けの決め手は葉の付き方(茎を抱かない)と茎の中が詰まっている事の2つ!(ハルジヨオニは空洞)描く事で行かざる事か。ハルジヨオニもまた描きたいです。



ヒメジヨオニ

2020.5/10の記録

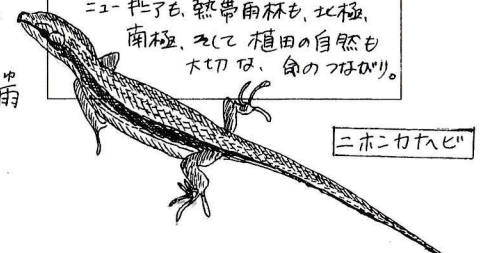
自分の目で相手を良く見て観察して分かる事がある!!

種類/年	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ツクミ終認	4/27	4/26 (暮のみ)	4/25 (暮のみ)	4/23 (暮のみ)	4/27	4/24
スタジ開花	4/30	4/29	5/2	4/23	5/3	5/5
ホトキス通過	5/14		5/30	5/14	5/21	5/12
ホトネエビ初認	5/15	5/12	5/20	5/21	5/25	5/22
ノアサミ開花	4/30	4/18, 5/24	5/24	5/24	5/23	5/29
トホエビ初認	5/28	5/31	5/28	5/21	5/30	5/29

春から初夏へ、そして、梅雨入り～生物暦

冬の間いたツクミが北へ帰りました。  
スタジの花が咲き終わる頃、ホトキスが鳴きながら植田の空を飛んで行きました。(夜中)。ホトネエビも、今年、無事石確認。ノアサミが咲き、トホエビもシャクも舞う頃は、暑い位になってきました。そして...東海地方は6月10日に梅雨入りとなりました。

発行: 牧野 紀子 (もり〜ゆ)  
豊橋市植田町字南柄沢 4 3 - 2  
<http://morigaiisutekizisen.hatenablog.com/>  
ニュービオも、熱帯雨林も、北極、南極、そして植田の自然も大切だ、命のつながり。



ニホニカヘビ

セイヨウオオマルハナバチが現れた、現れた

2012年に見て以来、私は見る事がなかった、セイヨウ

20元からいた、日本のマルハナバチの生息をおびやかしてしまう。



お尻は白い



オオマルハナバチ  
5月23日、8年振り  
庭のクララに来ていたのを目撃!! 小さい働きバチでは、そして、5月25日に、女王バチサイズの大きさのハチが、地上を何か探る様に飛ぶ姿があり、捕獲。アラスカの暑さで羽息絶えした...日本の野外には見られない、ヨーロッパ産の特定外来生物。トマトの受粉用に日本にやって来て、飼育していた者がトマトから脱走し、豊橋でも見られる様です。北海道では、定着、野外で増え問題に。今、影響の少ない日本産のクロマルハナバチを代わりにトマト受粉用に使う様、薦められています。

セイヨウオオマルハナバチ (特定外来生物)

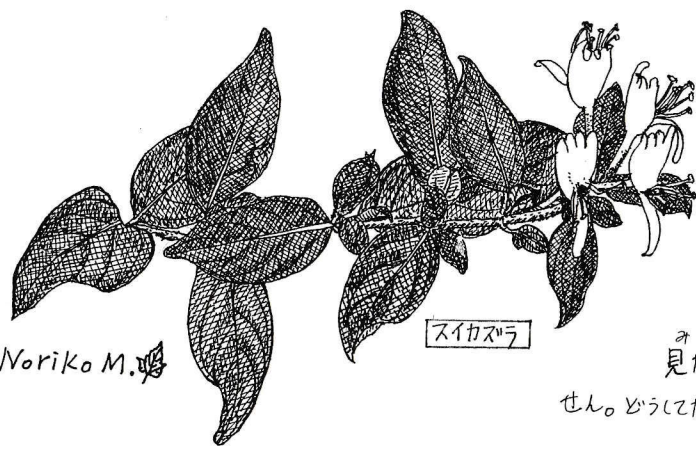
◎これまでの目撃記録

年	目撃
2000年 11月 23日	目撃
2003年 5月 2日	〃
2009年 7月 23日	〃
2012年 5月 30日	〃
2020年 5月 23日	〃
2020年 5月 25日	捕獲

暑さ? 死んでしまっけ

スイカズラ、根山あれど...

豊橋～田原では、5月にスイカズラの花を良く目にする様になり。植田町でも多いこの植物ですが、なぜか? 実を付けた植株を見た事がこれまでありません。どうしてだろう??



スイカズラ

Noriko M.